

(別紙様式)

## 令和3年度学校評価の実施状況等調査

|      |          |
|------|----------|
| 学校名  | 島尻特別支援学校 |
| 記載者名 | 中山充雄     |

### 1 自己評価を実施した人数

|      | 校長 | 教頭 | 事務長 | 教諭  | 事務 | その他 | 計   |
|------|----|----|-----|-----|----|-----|-----|
| 実施人数 | 1  | 2  | 1   | 166 | 6  | 28  | 204 |

※その他 ( )

### 2 学校関係者評価を実施した人数

|      | 学校評議員 | PTA役員 | その他 |  |  |  | 計 |
|------|-------|-------|-----|--|--|--|---|
| 実施人数 | 5     | 0     | 0   |  |  |  | 5 |

※その他 ( )

### 3 外部アンケート等を実施した人数

|      | 保護者 | 生徒  | その他 |  |  |  | 計   |
|------|-----|-----|-----|--|--|--|-----|
| 実施人数 | 255 | 140 | 0   |  |  |  | 395 |

※その他 ( )

### 4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

|         |         |       |           |                 |
|---------|---------|-------|-----------|-----------------|
| 自己評価    | ①ホームページ | ②学校便り | ③保護者への説明会 | ④その他(学校評議員会)    |
| 学校関係者評価 | ①ホームページ | ②学校便り | ③保護者への説明会 | ④その他(学校評価検討委員会) |

### 5 令和2年度の学校評価を踏まえ、令和3年度改善した点(いじめ問題に関すること等)

|                                |
|--------------------------------|
| ①いじめ防止や体罰等の撲滅を意識した人権意識への対応。    |
| ②いじめ防止や体罰等の撲滅を意識した人権についての職員研修。 |
| ③                              |
| ④                              |
| ⑤                              |

### 6 令和3年度の学校評価で明らかになった課題

|   |
|---|
| ①児童生徒評価より「授業が楽しいと思わない、先生に気軽に相談できると思わない。」等の意見。 |
| ②保護者より児童に対する合理的配慮が不十分。もっとコミュニケーションを取ってほしい。    |
| ③「学校の様子が分からない」という意見があった。                      |
| ④教職員より「教育課程編成について学部間の共通理解が不十分」                |
| ⑤児童生徒数の過密化もあり施設設備が不十分。                        |

### 7 令和3年度の学校評価を活かした令和4年度の改善点

|   |
|---|
| ①授業改善の取り組み(授業研究会)の継続。相談しやすい環境作りやレポート作りについて専門性を高めるための研修会の実施。   |
| ②教育内容について保護者へ説明して共通理解を図る。家庭と連携し、児童生徒の調和的発達を支援していく。            |
| ③メール(マチコミ)やホームページの促進を行う。全家庭がマチコミ利用者となるような体制の整備を図る。            |
| ④令和4年度県指定のグループ研究「教育課程編成」を実施し、課題解決を図る。                         |
| ⑤那覇みらい支援学校開校に伴い教室不足は解消するが、登下校時の玄関や通用口が過密化している。また、雨天時対策も必要である。 |